

2025年10月吉日

学 校 長 様
英 語 科 担 当 者 様
E L E C 同 友 会 英 語 教 育 学 会 員 各 位

E L E C 同 友 会 英 語 教 育 学 会 会 長 本 多 敏 幸
第 3 1 回 研 究 大 会 実 行 委 員 長 牧 野 彰 宏

E L E C 同 友 会 英 語 教 育 学 会 第 3 1 回 研 究 大 会 (第 二 次 案 内)

金風の候、皆様方には益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

この度、E L E C 同 友 会 英 語 教 育 学 会 第 3 1 回 研 究 大 会 を 下 記 の 要 領 で 開 催 す る こ と と な り ま し た 。 昨 年 、 創 設 3 0 年 と い う 大 き な 節 目 を 迎 え た 本 学 会 は 、 皆 様 よ り 賜 っ た ご 協 力 と ご 支 援 へ の 感 謝 を 胸 に 刻 み 、 新 た な 一 歩 を 踏 み 出 し ま す 。 昨 今 、 小 学 校 か ら 大 学 ま で 、 英 語 教 育 を 巡 り 様 々 な 動 き が あ り ま す 。 本 学 会 で は 、 こ の よ う な 動 向 も 踏 ま え つ つ 、 よ り 良 い 英 語 教 育 を 目 指 し て 、 各 研 究 部 会 で 研 究 を 進 め て ま い り ま し た 。 今 年 度 も 対 面 と オ ン ラ イ ン の 同 時 開 催 (語 彙 指 導 研 究 部 会 は オ ン ラ イ ン の み を 予 定) で 実 施 い た し ま す 。 皆 様 の 熱 気 に 触 れ ら れ る こ と を 期 待 し て お り ま す 。 ま た 、 全 国 の 多 く の 方 々 に 参 加 い た だ け る こ と を 楽 し み に し て お り ま す 。

英語教育に関わる全ての先生方と教職を志す学生の方々のご参加を心よりお待ちしております。

記

1. 期日及び実施方法：

2025年11月2日(日) 9:50～17:30 ハイフレックス(会場での対面参加&オンライン配信)

2. 会場：

対面：目白大学 [新宿キャンパス] 10号館9階

東京都新宿区中落合 4-31-1 *西武新宿線・都営地下鉄大江戸線「中井」駅より徒歩8分
/東京メトロ東西線「落合」駅より徒歩12分

オンライン：Web会議システム Zoom による

3. 主催： E L E C 同 友 会 英 語 教 育 学 会

4. 参加費及び参加形態：

参加種別	一般(会員)	一般(非会員)	学生(会員)	学部学生(非会員)
事前申し込み	不要	要	要	要
会場(対面)・オンライン	無料	3,000円	無料	1,000円
公開授業のみのオンライン参加(学生限定)			無料	*無料 大学付与アドレスでの事前登録必須

◆会場(対面)参加の場合

- ・会員(2025年度会費納入済に限る)は事前申し込み不要です。直接会場へお越し下さい。
- ・会員以外の方は本学会ホームページから事前お申し込みのうえ、会場へお越し下さい。

【申込期間 10/1(水)～10/24(金)】

◆オンライン参加の場合

- ・会員(会費納入済に限る)は事前申し込み不要です。ご登録いただいているメールアドレス宛に事前に Zoom

のアクセス情報等の情報をお送りします。

- ・会員以外の方は本学会ホームページから事前申し込みが必要です。【申込期間 10/1(水)～10/24(金)】ご登録いただいたメールアドレス宛に事前にオンライン参加用の情報をお送りします。
- ・「ビデオによる公開授業」は、学部学生のみ無料でオンライン参加が可能です。本学会ホームページから事前申し込みが必要です。その際、大学より付与されたメールアドレスの登録が必須となります。

*会員の方は、2025年度の会費を納入していることを本学会 HP の「会員マイページ」にてご確認ください。会費未納の場合は速やかに SMOOSY による登録と会費の納入をお願いいたします。

(年会費：一般 5,000 円、学生 1,000 円)

5. プログラム：(変更になる場合がございます)

9:20	受付開始・Zoom 入室開始
9:50-10:00	開会行事
10:00-11:30	講演
11:30-11:45	会員総会
11:30-12:30	昼食・協賛企業展示
12:30-13:20	研究部会発表 (I) オーラルアプローチ研究部会 ・ 音声指導研究部会 ・ 評価研究部会
13:35-14:25	研究部会発表 (II) 語彙指導研究部会 ・ 実践研究部会 ・ リーディング研究部会
14:40-15:30	研究部会発表 (III) 小学校英語研究部会 ・ ライティング研究部会
15:50-17:20	ビデオによる公開授業
17:20-17:30	閉会行事

6. 内 容：

◆講演：「あなたの授業に『理論』はありますか？—ことばの『学び』から考える」

講師：鈴木 祐一（早稲田大学） 司会：高杉 達也（筑波大学附属中学校）

「研究は理論、授業は実践」と、切り離して考えていませんか？しかし、両者をつなぐ「理論」があれば、ご自身の授業を新たな角度から見つめ直し、授業改善のための「軸」を作ることができます。本講演では、第二言語習得(SLA)研究の知見から得られた生徒の学びをヒントにして、日々の実践をより良いものにするための考え方を探ります。

◆研究部会発表(I)

オーラルアプローチ研究部会

「思考力・判断力・表現力とオーラルアプローチ～高等学校 1 年生 [発表] の活動につながる口頭練習～」
「英語で授業を行う」ための基本的な技術である「オーラル・イントロダクション」と「パターン・プラクティス」について研究しています。現在は導入から復習、そして言語活動まで、様々な先生方が参考にできる「授業パッケージ」の作成を行っています。今年度は高等学校 1 年生が、思考力・判断力・表現力を評価する活動にあたる「発表」を可能にするために、教科書本文の音読から substitution（基本文に語句を代入して新しい文を作る）のパターン・プラクティスを、どのように行えばよいのか提案します。

発表者：安部 智秀（東海大学菅生高等学校中等部） 牧野 彰宏（世田谷区立深沢中学校）

宮崎 太樹（高千穂大学）

実演者：伊藤 健（板橋区立赤塚第二中学校） 鹿野 さやか（武蔵村山市立第三中学校）

川田 雅俊（つくば市立矢田部東中学校） 吉田 直人（相模原市立相陽中学校）

音声指導研究部会

「音声指導の『最初の一手』と『目利きの眼力』」

英語音声の指導が「通じやすさ」重視の方向へシフトする中、指導の順序や優先順位も整理・提案されつ

つあります。ベテランは勿論、指導経験がまだ少ない教師にとっても教えやすく、生徒にとって学びやすい要素とは何か。音声指導の「最初の一手」と、それを見出す眼力について考えていきます。

発表者：宇佐見 京子（江戸川区立篠崎第二中学校） 鈴木 駿介（東京学芸大学学部生）
田中 敦英（桐朋中学校・高等学校）

評価研究部会

「観点別評価を授業に活かす～形成的評価の見える化に向けた実践例（その2）～」

昨年度に引き続き、評価を評定に活かす総括的評価だけでなく、指導に役立つ観点別評価がますます大切になっている今、本部員が各現場で実践している形成的評価の工夫を共有し、「評価で終わらない評価」を再考します。

発表者：岩瀬 俊介（福島県立あさか開成高等学校） 遠藤 修史（山梨県立甲府第一高等学校）
今田 健蔵（東京大学教育学部附属中等教育学校） 鈴木 千貴（横浜市立金沢高等学校）
高杉 達也（筑波大学附属中学校）

◆研究部会発表(II)

語彙指導研究部会 *オンラインによる発表

「ロールプレイトスクにおける協働的な対話を通して学習者は如何に語彙を学ぶか」

本研究は、大学生を対象としたロールプレイトスクにおいて、協働的な対話が語彙学習に与える効果を実証的に検証しました。このような協働的対話が語彙学習を促進するメカニズムを明らかにするため、実践的な調査・分析を行った結果を報告します。

発表者：岡崎 伸一（熊本大学） 渡邊 政寿（上越教育大学） 宮島 盛明（新潟県立三条東高等学校）
鈴木 啓（新潟市立万代高等学校） 東 星吾（長野県立長野高等学校）

実践研究部会

「『要約』の指導と評価」

昨年度の研究大会では要約について発表しました。その成果を踏まえ、今回は実際の教科書本文を用いた指導と評価の事例を具体的に紹介します。中学1年生を対象とした「要約につながる2つの事例」と、高校1年生を対象とした「思考ツール（グラフィックオーガナイザー）を活用した2つの事例」を取り上げます。

発表者：本多敏幸（都留文科大学ほか） 鈴木千貴（横浜市立金沢高等学校）
前田宏美（文京学院大学）

リーディング研究部会

「小中高をつなぐリーディング指導：リーディング・プロセスを重視したアプローチ」

小中高の接続を見据え、英語の音から文字、単語、句、文、文章へと理解できる幅を拡大させていくための読解指導実践を紹介します。小学校英語から読む力の育成へとつなげる中学1年生、まとまりのある文章を正確に理解する基盤を築く中学3年生、そしてより高度で批判的な読解へと発展させる高校2年生の授業実践を検討していきます。学習者のリーディング・プロセスに関するアンケート調査の結果も踏まえて分析・考察を行います。

発表者：飯野 厚（法政大学） 平川 新（法政大学） 伊藤 智子（目黒区立大鳥中学校）
半田 真祐香（三輪田学園中学校・高等学校） 二川敬伍（広島大学附属福山中・高等学校）

◆研究部会発表(III)

小学校英語教育研究部会

「改訂された中学校英語教科書を踏まえて外国語の『見方・考え方』の接続について考える」

小学校教科書改訂に引き続き、中学校教科書が今年度改訂されましたが、どのように外国語で培うべき「見方・考え方」を接続することができるのでしょうか。育成すべき資質・能力のうち、特に相互文化的能力（IC）に焦点をあてて、小中間での見通しをもった指導と評価の工夫を考えます。

発表者：長沼 君主（青山学院大学） 羽田 あずさ（環太平洋大学） 五十嵐 浩子（国士舘大学）
狩野 晶子（上智大学短期大学部） 幡井 理恵（昭和女子大学附属昭和小学校）
小島 優海（三郷市立新和小学校）

ライティング研究部会

「要約のプロセスや source text の構成の違いは要約の質に影響するのか」

昨年度からの継続研究として要約活動を取り上げ、元の文章 (source text) の分析や要約の手法 (strategy) などの視点から、要約の指導や学習の在り方を提案します。

発表者：工藤 洋路（東京外国語大学） 和田 朋子（工学院大学）
松岡 まどか（横浜雙葉中学高等学校） 遠藤 修史（山梨県立甲府第一高等学校）

◆ビデオによる公開授業

『授業は英語で行うことを基本とする』を再考した授業」（高校1年生 英語コミュニケーションⅠ）

授業者：岩瀬 俊介（福島県立あさか開成高等学校）

司会進行・解説：笹生 綾子（東京都立国際高等学校）

学生対象オンライン解説：宮崎 太樹（高千穂大学）

7. 懇親会

発表者、参加者相互の親睦、情報交換の場として懇親会がございます。本学会編著『英語授業のQ&A 英語教師からの100の質問に答える』の刊行記念も兼ねた懇親会となります。会員でない方もご参加いただけます。当日受付にてお申し込み下さい。

会場：ネオビストロ MURA 中野店

（東京メトロ東西線・JR中央線 中野駅徒歩1分・中野区中野5-65-6 山和ビル3F）

時間：18:00～20:00

会費：5,000円

8. 協賛企業

株式会社 mpi 松香フォニックス ELSA Japan 合同会社 開隆堂出版株式会社
教育出版株式会社 株式会社 桐原書店 株式会社 三省堂 株式会社 新興出版社啓林館
数研出版株式会社 株式会社 大修館書店 東京書籍株式会社

9. その他：

- ・台風等の不測の事態による本研究大会の中止や変更については、本学会 HP をご覧ください。
- ・対面会場での紙媒体での配布資料はありません。大会要項等の資料はオンライン上で共有・配布をいたします。各自、事前のダウンロード等をお願いいたします。
- ・対面会場となる目白大学の Wi-Fi はご利用頂けません。ご自身で通信環境（テザリング、モバイルルーター等）をご準備いただきますようお願いいたします。
- ・対面会場の学生食堂および売店等の営業はございません。昼食はご持参いただくか、会場近隣の飲食店・コンビニ等をご利用ください。
- ・対面会場ではゴミは各自でお持ち帰りください。
- ・オンライン参加の方には、メールにて Zoom への接続方法等についてご連絡差し上げます。ご登録のメールアドレスの受信制限等の設定にご注意ください。
- ・オンライン参加の際の通信環境につきましては、参加者ご自身で、事前のご準備をお願いいたします。

10. 問い合わせ・参照先：

E-mail：elec_taikai2025@elecfriends.com 牧野 彰宏（マキノ アキヒロ）

ELEC 同友会英語教育学会ホームページ： <https://elecfriends.smoozy.atlas.jp/ja>